

○「農業懇談会の事前調整」

(京都府宮津市 上宮津地区連絡会議)(平成31年度第2回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年7月2日(火) 17:00~19:00
- 場 所: 宮津市上宮津集会所
- 出席者: 関野委員、細見推進委員
事務局2人
※委員2人、委員以外2人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 山田(7区)、喜多(5区)、今福(2区)で構成される地域
- 大江山から市街地にかけての宮津市の中でも大きな面積と耕地に恵まれている 農家数106戸
- 水稻が中心で、ブドウ・採種・コギクなどの栽培が行われている 耕地60.14ha

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農業懇談会の事前調整
 - ・現状確認 小田地区 水田33ha(水稻23ha)
喜多地区 水田29ha(水稻20ha)
今福地区 水田13ha(水稻10ha) 稲作中心であり、課題は機械対応
 - ・検討事項 テーマ「新しい取り組みを行い次代につなぐ」「新規特産物の検討(畑作物)」
※普及センターやJAの支援



4 活動結果

- 情報・意見交換 2 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援